



日韓戦略対話「第3回 東京ーソウル フォーラム」

世界平和研究所は、2012年7月13日-14日の両日、ホテル ニューオータニに於いて、韓国ソウル国際問題フォーラム（韓国側団長 李洪九元国務総理）との共催で、日韓戦略対話「第3回東京ーソウル フォーラム：未来志向の日韓戦略協力」と題する二国間フォーラムを開催した。



第3回となる本フォーラムは、①各国指導者の交代と安全保障への影響、②地域経済協力、③将来に向けた日韓戦略協力、を議題として、日韓両国の政界、財界、学会から約30名の参加者を得て開催された。

会議は13日の公開シンポジウムを皮切りに開催された。シンポジウムでは、仙谷由人衆議院議員（元官房長官）による基調講演に続いて、北岡伸一政策研究大学院大学教授、尹永寛ソウル大学教授（元外交通商大臣）、岡田秀一経済産業審議官、安忠榮韓国中央大学教授の4名のパネリストによる議論が展開され、東アジアに於ける各国指導者の交代とその影響、日韓経済協力のあり方、将来に向けた日韓戦略協力などが活発に話し合われた。

また13日夕刻には韓国側代表団の野田総理大臣表敬が首相官邸で行なわれ、総理から日韓協力への期待が表明された。同日夜に開催された中曽根康弘会長主催の歓迎レセプションでは、山口壮外務副大臣、長島昭久総理補佐官、申珏秀駐日韓国大使のご臨席とご挨拶をいただいた。



14日にはクローズド・セッションが開催された。第1セッション(議長：谷内正太郎元外務次官)では、李正民延世大学国際学部長、前田宏子PHP研究所主任研究員より発表があり、「各国指導者の交代と安全保障への影響」が話し合われた。第2セッション(議長：柳津豊山グループ会長)では、小泉慎一東レ株式会社副社長、鄭求鉉ソウルフォーラム理事長より発表があり、「日韓を中心とした地域経済協力」が話し合われた。第3セッション(議長：北岡伸一政策研究大学院大学教授)では、細谷雄一慶大教授、吉炆宇韓国国会議員から発表が行われ、「将来に向けた日韓戦略協力」について議論が行なわれた。

総理表敬については主要各紙に掲載され、また公開シンポジウムの模様は読売新聞、日本テレビなどで取り上げられた。

